

政治経済英語Ⅱ

科目ナンバリング ENG-104

選択 2単位

伊藤 寛了

1. 授業の概要(ねらい)

世界の政治経済情勢を理解する上で、世界的な共通言語(universal language)である英語は非常に重要です。なぜなら日本を含む世界の多くの国々の政府機関やメディア、企業などは英語で情報を発信しているからです。そこで本授業では新聞や雑誌などの英語の読解を通じて日本と世界の政治経済について理解することを目指します。

政治経済情勢を英語を理解するためには背景知識や政治経済分野で用いられる英語に慣れる必要があります。そのためこの授業では比較的読みやすい日本に関するテキストからスタートし、徐々に複雑なものに移行していく予定です。

2. 授業の到達目標

- (1) 政治経済に関する英文のポイントを理解し説明することができる。
- (2) 政治経済に関する英語の語彙や表現を習得する。
- (3) 日本や世界の政治経済情勢に関する知識を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

平常点30点、中間テスト30点、期末テスト40点

4. 教科書・参考文献

教科書

こちらでテキストを用意・配布します。

参考文献

授業中に紹介します。

5. 準備学修の内容

- (1) 配布する教材を予習・復習して授業に臨んでください。
- (2) 分からない語彙や表現、文法事項は辞書や文法書などで調べてください。
- (3) 背景知識が重要ですので政治経済に関する日本語のニュースをチェックしてください。

6. その他履修上の注意事項

- (1) ニュースなどお政治経済英語を理解するためには、TOEIC500点(リーディング250点程度)以上の英語力が最低限必要と言われますが、この授業の履修条件とはしません。但し、英語力を伸ばすためには、継続的に学習を積み上げていく意欲は必須です。
- (2) リスニングやスピーキングの授業ではありませんが、音声や映像資料も使用する予定です。
- (3) 履修希望者多数の場合には抽選を行います。
- (4) 前期に開講する「政治経済英語I」とテーマは同じですが、扱うテキストは異なります。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス:授業の進め方などの説明 |
| 【第2回】 | 日本の社会・文化に関する英語(1) |
| 【第3回】 | 日本の社会・文化に関する英語(2) |
| 【第4回】 | 日本の社会・文化に関する英語(3) |
| 【第5回】 | 日本の政治経済に関する英語(1) |
| 【第6回】 | 日本の政治経済に関する英語(2) |
| 【第7回】 | 日本の政治経済に関する英語(3) |
| 【第8回】 | 中間テスト |
| 【第9回】 | 世界の社会・文化に関する英語(1) |
| 【第10回】 | 世界の社会・文化に関する英語(2) |
| 【第11回】 | 世界の社会・文化に関する英語(3) |
| 【第12回】 | 世界の政治経済に関する英語(1) |
| 【第13回】 | 世界の政治経済に関する英語(2) |
| 【第14回】 | 世界の政治経済に関する英語(3)(オンライン授業) |
| 【第15回】 | まとめと期末テスト |